

広報うねだ^{''}

平成25年
No.163
1.1

CONTENTS

- 2 市長年頭あいさつ
- 6 上田市功労者表彰
- 8 情報ピックアップ
- 10 「市民による事業評価」委員を募集
- 11 情報あ・ら・かると
- 17 情熱地域
- 18 四ツ葉スケッチ
- 20 読者通信

賀正

平成25年 市長年頭あいさつ

品格・風格・魅力ある まちづくりを市民の皆様と共に

新年あけましておめでとうございます。

昨年、市政にお寄せいただきました

ご支援に対し厚くお礼申し上げますとともに、
希望に満ちた輝かしい平成25年の新春を迎え、
市民の皆様のご多幸とご健康を

心からお祈り申し上げます。

昨年を振り返って

地域の経済・雇用情勢につき
ましては、自律的回復に向けた動
きも見られるものの、依然とし
て厳しい状況が続いております。

また一方、混迷を極めていた
国政では、社会保障と税の一体
改革、景気浮揚策、原子力を含
むエネルギー政策、環太平洋
パートナーシップ協定(TPP)
への参加問題、選挙制度改革な
どを争点として衆議院議員総選
挙が行われました。

国民の信を受け成立した新政
権におきましては、日本経済の
再生と雇用の拡大につながる施
策を積極的に展開するとともに
、地方分権をなお一層推進し、
地域の特色や自主性が反映され
る「活力に満ちた地方行政の実
現」と、真に国民の安全・安心

につなげる政策の実現に向け、
尽力されることを強く望むもの
であります。

まちづくりへの思い

さて、上田市は今年合併から
8年目を迎えます。この間私は
市民の皆様のご支援・ご協力を
いただきながら、市政経営に全
力で取り組んでまいりました。
おかげさまで各種の政策課題を
解決しつつ、一方で未来に向け
て品格・風格・魅力あるまちづ
くりの着実なる前進が図られて
いるものと感じております。

また、上田市は、約16万人の
人口を有し、北は菅平高原から
南は美ヶ原高原まで伸びやかに
広がる、まさに長野県の中核都
市であります。この愛すべき上
田市が、今後更に、個性が光り
輝くまちとなり、市民誰もが住



んでいて良かった、訪れた人誰もが来て良かった」と思っていただけるまちにしていかなければなりません。

こうしたなか、私は、機会あるごとに平成26年度は上田市にとって大きな転換期になると申し上げてまいりました。具体的には、北陸新幹線の金沢駅までの開業、東信濃地域の文化の殿堂となる交流・文化施設の開館、そして中心市街地活性化基本計画に基づく取組が最終年度を迎えるからであります。

私は、これまでも平成26年度

を目標に、上田市の将来あるべき姿を明確にイメージし、何をすべきかを考える「ブレイクスルー思考」により市政経営を進めてまいりました。これらを踏まえ、本年は間近に迫った目標年度に向け、まさにスパートをかける大変重要な時期であると考えております。

重点課題への取組

それでは、平成25年の新春にあたり、今年重点課題として取り組む施策について六点挙げさ

せていただきます。

まず、一点目は「環境未来都市うへだ」の実現に向けた取組であります。

地球温暖化防止対策は、環境分野における世界共通の課題であり、豊かな自然環境を後世に残していくことは大変重要なこととあります。更に、東日本大震災と東京電力福島第一原子力発電所の事故により、節電などの省エネルギー対策とともに、再生可能な自然エネルギーの利

用の必要性は、これまでにならぬほど大きな高まりを見せております。こうしたなか、全国有数の日射量と晴天率を誇る上田市にとって太陽光は最も有効な優位性のある再生可能エネルギー源であることから、市ではこれまでも設備導入に対する支援を積極的に行ってまいりました。

また、平成24年度は住宅用太陽光発電システムの設置補助を出力4kw

から6kwまで拡大するなど、家庭から始めるエネルギーの地産地消と「創エネ」の推進(再生可能エネルギーへの転換を図ったところ)であります。

今後とも、市民の皆様とともに節電・省エネルギーに取り組みむと同時に、新エネルギーの普及に向けましても、市民参加や民間活力による取組の推進を支援してまいります。

更に加えて、再生可能エネルギーの一層の普及・拡大を目指し、市の遊休地を活用した民間のビジネスモデルによるメガソーラー事業の展開についても検討を進めてまいります。

一方、日常生活から排出される廃棄物の減量および再資源化も環境保全を図るうえで大変重要な要素であると考えております。特に、ごみの減量は市民一人ひとりの問題であると同時に、地域環境、ひいては地球環境の保全の問題であります。また、上田地域広域連合で進めている資源循環型施設の建設を考えますと、全市民で取り組むべき喫緊の課題でもあります。

資源循環型施設の候補地につきましましては、昨年6月、広域連合から上田市内の2箇所の応募地に清浄園敷地を含めた一体的な土地利用という新たな提案が

なされました。その後、広域連合から上田市に対し、関係地域の皆様との話し合いや提案内容の調整・検討などについて協力要請があり、市では庁内関係部局によるプロジェクトチームを立ち上げ、広域連合との連携・協力のもとに、鋭意取組を進めております。

今後につきましても、資源循環型施設の必要性とともに、環境に配慮した安全、安心な施設であることや、エネルギー供給施設を含めた地域振興策などについて、地元住民の皆様にご理解いただけるよう全身全霊をかけて取り組んでまいります。

二点目は、上田地域定住自立圏の取組であります。

「将来にわたり安心して暮らし続けられる圏域」、「活力の創出による自立した魅力溢れる圏域」、この2つの将来像の実現に向けて取り組む定住自立圏構想につきましましては、平成23年度に策定した「上田地域定住自立圏共生ビジョン」に基づき、各種の取組を進めております。また先般は、上田市との様々なつながりや観光資源など多くの魅力を持つ群馬県嬬恋村と県境を越えて協定を締結したところであります。

共生ビジョンに掲げた「地域医療再生に向けた取組」、「きめ細かな子育て環境の確立に向けた取組」、「産業の活性化に向けた取組」など18の取組項目は、この圏域の人口定住、活性化に不可欠と考えており、今後とも上田市が母都市（中心市）としての自觉と覚悟を持ち、関係市町村が連携、協力、役割分担を行いながら、魅力溢れる圏域の創造に向けて取り組んでまいります。

三点目は、「防災」と「減災」に

ついでに取組であります。
災害はいつどこで発生するか、その予測は困難と言われているかもしれませんが、昨今の状況を見ますと、我々の経験や想像をはるかに超えた規模の災害が常に起こり得ることを想定し、備えなければならぬものと痛感しております。

いまちづくりの推進に向けて積極的に取り組んでいるところでもあります。
また、昨年、上田市においては、幸いな被害には至らなかったものの、局地的な大雨や突風などにより、家屋の一部損壊や浸水などの被害が発生いたしました。全国的にも、近年の特徴として、短時間に局地的な大雨などによって引き起こされる風雨災害が頻発しており、更に、糸魚川―静岡構造線断層帯を含む牛伏寺断層を震源とする地震や南海トラフの巨大地震、深層崩壊の発生といった新たな災害も懸念されております。

に、地域の絆を深めることで地域防災力を高め、災害から身を守る、被害を最小限に食い止める「減災」の取組を、より一層進めてまいります。

建設中の交流・文化施設(交流プロムナード)



今後につきましても、より多くの市民の皆様に施設の魅力を知っていただけるよう情報発信の充実と講演会などの各種イベントを開催するとともに、上田市全体の文化振興につながる施策についても積極的に取り組んでまいります。

上田地域定住自立圏 定住自立圏形成協定調印式



上田地域定住自立圏形成協定調印式



長野県総合防災訓練での初期消火訓練

こうした状況に対し、昨年10月に本市で開催された長野県総合防災訓練の経験を活かしながら、今後地域や家庭での日頃からの備えにつなげるため実践的な訓練を積み重ねるとも

一方、開館に向けた気運を高める取組として、昨年7月には「森工房」大版画『の世界』を開催し、森仁志氏からご寄贈いただいた作品の数々を多くの皆様にご堪能いただきました。

五点目は、観光振興についての取組であります。

観光は、多様な産業から構成される総合産業であり、これをリーディング産業として振興することが、地域経済の活性化に



多くの観光客でにぎわう上田城千本桜まつり



ラグビーをはじめスポーツ合宿の聖地菅平高原

最後に、六
点目は地域内
分権について
の取組であり
ます。
合併以来、
地域内分権の
確立に向け
て、地域協議
会の設置・運

営、自治基本条例の
制定や地域予算の導
入など、ステージご
とに各種の施策を展
開してまいりました
が、その究極の姿は、
各地域において、住
民により近いところ
で自らの判断と責任
のもとで決定し、各
地域が自立すること
にあります。
現在、最終段階の
第4ステージにあり
ますが、新たな住民
自治組織の設置を検
討するなど、今後も
地域の個性や特性が
活かされる仕組みづ
くりを鋭意進めてまいります。
さて、これらの重要政策を推
進するにあたりましては、市民
の皆様との協働による取組が何
よりも必要となります。
山積する課題を一つずつ解決
しながら、平成25年が大いなる
飛躍の年となるよう、明るい未
来へと目を向け、職員とともに
市政に全力を傾注してまいりま
すので、市民の皆様の一層
のご支援・ご協力をお願い申し
上げます。

上田市長
母袋創一

平成二十五年 元旦

結びに、本年が市民の皆様にとりまして活気に満ちた輝かしい、笑顔あふれる幸多き年となりますよう心からお祈り申し上げ、年頭に当たってのご挨拶とします。

つながると考えております。
そのため、まずは、上田市の知名度を高めて交流人口の増加を図り、広く市民の皆様の中にも観光振興の気運が高まった上で、経済効果をあげる施策を展開していくというプロセスが重要であると考えております。
こうしたなか、本年10周年を迎える「上田城千本桜まつり」は、民放キー局の旅番組でも放映されるなど、全国的な知名度も上がり、多くの観光客にお越しいただいております。更に市の名物ともなった「元祖シャッターマ

ン」は、市民の皆様による主体的かつ先駆的な取組であり、今後市民間の創意工夫や心のこもった「おもてなし」で様々な取組が展開されることを大いに期待しているところであります。
また、上信越高原国立公園の一角を占める菅平高原はスイスを思わせる風景と気候から「日本のダボス」と呼ばれ、夏はラグビー、サッカー、陸上競技の合宿地、冬は日本有数のスキー場として年間100万人を超えるお客様を迎えるスポーツ観光地として世界に名を轟かせてお

ります。
特にラグビー合宿は、昭和42年の日本代表チームの来訪を機に急増し、「ラグビー合宿の聖地」として長い歴史と伝統を有しています。
しかしながら、近年は合宿地をめぐる地域間競争が激化しており、大変厳しい状況が続いております。
現在、2019年ラグビーワールドカップのキャンプ地を誘致しようとする活動が進められておりますが、こうした取組を支援するなかで菅平高原の将来を見据え、長期的な展望に立つて振興策を地域の皆様とともに立案してまいりたいと考えています。

市長から第4期上田市地域協議会委員への委嘱書の交付





平成24年度 上田市功労者表彰式

44名、10団体が受賞

11月21日(水)、平成24年度上田市功労者表彰式を市役所で開催し、市政の各般にわたりご尽力をいただいた皆様を表彰いたしました。受賞された皆様は次のとおりです(敬称略・五十音順)。

特別表彰(2名)

(市民に夢や希望を与えるなど、その功績が特に顕著な方)

白井 汪芳 ひろふさ



森 仁志 ひとし



上田市産学官連携支援施設(AREC)の運営母体である財団法人上田繊維科学振興会の理事長を7年余にわたり務め、産学官連携の橋渡し役として信州大学繊維学部などの教育機関と市内企業との技術マッチングなどに積極的に取り組まれ、地域産業の活性化に大きく貢献されました。

また、ファイバー工学を世界的な視点で先導する産学官連携拠点であるファイバーイノベーション・インキュベーター(F-i-i)施設の整備にも尽力されました。

更に、信州大学在学中から46年余にわたりフタロシアニン誘導体の研究を重ね、世界でも類のない消臭繊維、抗菌・殺菌繊維、抗アレルギー繊維を開発するなど、その業績は多くの市民に夢や希望を与えました。

リトグラフ制作アトリエ「森工房」を主宰し、世界最大級のリトグラフ※を制作する技術を確立され、その高度な技術は世界的にも高く評価されています。

こうした中、上田市の文化芸術の振興、更には市民憲章にも掲げる「文化の薫るまちづくり」の推進に資するため国内外の著名な作家「池田満寿夫^{みずお}、岡本太郎、東山魁夷^{かいはい}、カシニョール、カトラン、ブラジリエ」らとともに共同制作した大版画38点を市に寄贈されました。

また、昨年7月には、上田創造館において森工房「大版画の世界」展を開催し、寄贈された大版画の数々を市内外の皆様にご覧いただき多くの感動を与えました。

※リトグラフ＝水と油の反発などを利用して平らな版で刷る版画

善行表彰(6名・5団体)

地域の安全安心、青少年の健全育成などのボランティア活動において、特に功績のあった方	黒澤 定晴・孝子
	齋藤 袈裟寅
	関 伊和男
	関 ふみ子
	樋口 豊
	MOA美術文化財団 長野支部上田地域
	上本郷ボランティアグループ
	上室賀ボランティアの会
	長野県華道教育会上田支部
	緑寿会

技能表彰(5名)

優れた技能を有し、技術の向上、後進の育成について、特に功績のあった方	飯田 喜久司
	塩澤 好次
	春原 章
	西牧 政秀
	山嵜 信幸

まちづくり表彰(5団体)

地域づくりや、上田市のイメージアップにおいて、特に功績のあった団体	美ヶ原飛龍太鼓保存会
	サークル絹の郷
	蚕都くらぶ・ま〜ゆ
	信州上田原合戦太鼓
	丸子太鼓保存会
	丸子太鼓 鼓城

※この模様は行政チャンネル(上田ケーブルビジョンCATV009、丸子テレビ放送CA103)で放送しています。

☎ 秘書課 TEL22・3435

功労表彰(31名)

○自治部門 地方自治の振興発展に尽力された方	上原 秀紀
	太田 芳枝
	岡崎 光雄
	北嶋 忠治
	栗田 たか子
	斉藤 携三
	鈴木 哲
	富岡 道雄
	宮沢 俊行
	宮原 宏一
	両澤 章
○教育・文化・スポーツ部門 教育・文化の向上発展、スポーツの振興に尽力された方	葦澤 博
	小林 暁
	小山 一正
	櫻井 精人
	滝沢 淳
	逸見 信一郎
	政住 とよ子
	丸山 俊治
	矢島 康夫
○社会部門 社会福祉の向上、市民生活の安定向上に尽力された方	岡村 のり子
	北沢 茂延
	小山 陽三
	坂口 滋
	鈴木 正昭
	両角 一幸
○産業部門 産業経済の振興発展に尽力された方	久保田 修二
	萩原 式夫
	宮之上 洋一
	山崎 正寛
	依田 政司

平成24年度 優良建設工事表彰



11月21日、市役所での受賞式

平成23年度にしゅん工した上田市発注の請負金額200万円以上の建設工事は273件あり、請負金額が500万円以上の工事は180件でした。うち市内に本社のある業者が施工し工事成績評定点が85点以上の工事について、優良建設工事審査委員会での審査で6件が選定され、その工事を施工した建設業者並びに現場代理人が受賞されました。受賞された6社は次のとおりです(順不同)。

●受賞 (有)堀内建設、(株)道路開発、コロナ・司JV、栗木・図南JV、松山電機(株)、(有)小林商会

☎ 契約検査課 TEL22・4100(内線1321)

催し 伝統技能披露や市中行進などご覧ください 平成25年上田市消防出初式と団員募集

上田市消防出初式は県下最大級の規模で開催され、消防団員をはじめ女性消防隊・幼年消防クラブなどの徒歩部隊と、消防団全分団の車両や上田地域広域連合消防本部の救助工作車、高規格救急車や今年度購入されたはしご車、資機材搬送車などの車両部隊の行進が海野町通りにおいて行われます(交通規制にご協力ください)。東小学校会場では伝統技能が披露されます。

日時 1月20日(日)正午～

主会場 東小学校、海野町通り、市役所前通り、市民会館

内容/場所 伝統技能披露(火消し太鼓、はしご乗り、木遣り唄、まとい振り初めなど)、ラッパ吹き初め、分団長通常点検／東小学校。幼年消防クラブによる防火宣言、分団代表車両機械器具点検／海野町。市中行進／大門町→海野町商店街→市役所前観閲→市民会館。式典／市民会館。



はしご乗り

◇消防団員募集中!!

消防団は、火災発生時の消火活動、大規模な自然災害時の避難誘導や救出活動、年末の警戒巡視などの予防活動など、私たちが安全で安心な生活を送るうえで欠かすことができない存在ですが、少子高齢化や就業形態の変化などで、上田市でも定員に達してない状況です。

消防団には18歳以上の市内在住・在勤の方ならどなたでも入団でき、女性も入団しています。「自らの地域は自らで守る」という郷土愛精神と「地域のために力を尽くす」というボランティア精神で活動する消防団に、あなたの力が必要です。入団を心からお待ちしています。

問 冊 消防総務課・消防団事務局 TEL26・0119



桂文治氏

催し 音楽村で初笑い 音楽村恒例 新春寄席

恒例の新春寄席です。イベント終了時には、お年玉プレゼントの抽選会も予定しています。詳細は信州国際音楽村ホームページをご覧ください。

日時 1月27日(日)午後2時～(開場1時30分)

場所 信州国際音楽村ホールこだま

出演 桂文治、瀧川鯉昇、柳家蝠丸、瀧川鯉〇

料金 一般2,000円(当日2,500円)、小中学生1,000円(当日1,500円)

チケット販売 信州国際音楽村、平安堂上田・上田しおだ野店、丸子文化会館ほかで販売

問 財 信州国際音楽村 TEL42・3436

お知らせ こどもたちと のこそう ふるさと 真田の自然 第29回さなだみんなの生活展

日時 1月26日(土)午前10時～午後2時30分

場所 真田中央公民館

内容 各種団体や真田地域内の小中学校による環境・食生活・健康などについて研究・学習した内容のパネル展示。フリーマーケットや展示即売会。ステージ発表も盛りだくさん。来場者には、啓発用商品をプレゼント。アンケート回答者には景品もあります。

入場料 無料 **持ち物** マイバッグ

問 真田地域消費生活展実行委員会事務局(☎ 市民生活課内) TEL72・0154





音の詩人

大萩康司ギターコンサート

世界で活躍し、「音の詩人」と称されるギタリスト大萩康^{やすし}司さんのギターコンサートをお楽しみください。

日時 2月1日(金)午後6時30分～8時30分(開場6時)

場所 池波正太郎真田太平記館交流サロン

内容 クラシックギター演奏(曲目当日発表)、午後8時から懇親会(軽食有り)を予定

定員 50名 **参加費** 5,000円

申し込み 1月7日(月)以降参加費を添えて窓口へ。

問 池波正太郎真田太平記館 TEL28・7100

大萩康司氏

宮崎県生まれ。ギター国際コンクールとして世界最高峰とされるハバナ国際ギター・コンクール第2位、合わせて審査員特別賞(レオ・ブローウェル賞)を受賞。日本国内での精力的な活動に加え、フランス、イタリアなど世界各地に活躍の幅を広げ、熱狂的な支持を得ている。



あやばにが奏でる八重山の唄・沖縄の唄

市民プラザ・ゆう新春コンサート

平成25年^み巳年の新春を祝い、巳^{へび}の革で作られた^{さんしん}三線から沖縄の調べを楽しみましょう。そして…唄って踊りましょう！

日時 1月13日(日)午後2時～3時30分(開場1時30分～)

場所 市民プラザ・ゆう

出演 高寺知香(三線)^{たかてら ちか}・杉浦剛(三線、ギターなど)^{たけし}ほか
「あやばに」メンバー、山極知臣(キーボード)^{やまぎわ ちお}

曲目 八重山古典民謡、花、島唄ほか

定員 先着50名

参加費 無料

申し込み 不要

問 市民プラザ・ゆう TEL27・2988



楽しいイベントが盛りだくさん

市民の森スケート場まつり

様々な氷上のスポーツやレクリエーションを楽しむことができるイベントです。

日時 1月12日(土)午前9時～午後2時15分(スケート場は午前9時～午後4時30分まで開放)

場所 市民の森スケート場

内容 オリンピック出場選手によるスピードスケートの模範滑走・スケート講習会、プロフィギュアスケーターの模範演技・スケート講習会。氷上でのパン食い競争や上小地域の「ゆるキャラ」が集結するなど楽しいイベントが盛りだくさんです！振舞い鍋(とん汁)もあります。

参加費 入場無料(別途貸し靴代300円) **持ち物** 帽子、手袋(危険防止のため)、とん汁用の箸・お椀

問 市スポーツ推進課 TEL23・6372(当日のみTEL090・6046・8492)

「市民による事業評価」委員を募集します

市民の皆さんが、「この行政サービスがあって良かった」「上田で暮らして良かった」と思っただけのように、現在、市が行っている行政サービスの良い点・見直す点などの評価を行い、これからのサービスの目指すべき姿について市民の皆さんと市がともに考える「市民による事業評価」を開催します。

この「市民による事業評価」の「市民評価委員」を、次の3つのテーマごとに募集します。

●テーマ

次のテーマに関係する具体的な事業の評価を行いながら、これからの行政サービスを考えます。

①「高齢者施策」について

「生涯を住み慣れた地域で暮らすためにはどうしたらいいのか」の視点から考えます。

②「青少年の育成」について

「地域の大人が子どもにどのように関わっていくのか」の視点から考えます。

③「地域リーダーの育成」について

「地域リーダーを育てる取組や活躍するきっかけをどのようにしたらいいのか」の視点から考えます。



●開催日程 2月中旬から数回の開催を予定しています。

●応募資格 市内在住の20歳以上の方

●募集人員 各テーマ5人程度

●応募方法

- ・下の「市民評価委員申込書」に必要事項を記入し、市役所行政改革推進室、丸子・真田・武石地域自治センター地域振興課へ持参、郵送、FAXまたはEメールで提出をお願いします。
- ・市民評価委員募集要項、申込書は、上田市ホームページからダウンロードできます。

●応募締切 1月21日(月)

●選考方法 簡単な面接を行い決定いたします。

●提出先 ▷〒386-8601(住所不要)行政改革推進室宛

▷TEL:23・5163 ▷FAX:25・4100 ▷Eメール:gyokaku@city.ueda.nagano.jp

き り と り 線

「市民による事業評価」市民評価委員申込書

上田市(行政改革推進室) 行

平成 年 月 日

氏名等を記入してください。		希望するテーマに「○」を記載してください。※複数可	
(ふりがな) 氏 名	()		テーマ①「高齢者施策」について
住 所			テーマ②「青少年の育成」について
電 話			テーマ③「地域リーダーの育成」について

※いただいた個人情報は、事業の目的以外には使用しません。

お知らせ

Information A La Carte

**がん検診無料クーポン券を
ご利用ください！**

がんを早期に発見し治療できるよう、一定の年齢の方々に対して昨年5月に送付した「がん検診無料クーポン券」の使用期限が近づいていきます。期限までにぜひご利用ください。

●検診／対象 子宮頸がん検診／20・25・30・35・40歳の女性、大腸がん検診／40・45・50・55・60歳の方

(平成24年4月1日現在の年齢)

●有効期限 2月28日(木)

●その他 受診方法はクーポン券をご覧ください。乳房マンモグラフィ検診の無料クーポン券をお持ちの方は、会場など限りがありますので、問い合わせください。

●市健康推進課 TEL 28・7124

武石番所ヶ原スキー場 リフト特別料金

リニューアル1周年を記念し、小学生以下のリフト料金を3日間無料とします。

●無料期間 1月12日(土)～14日(月・祝)

●場所 武石番所ヶ原スキー場

●武石番所ヶ原スキー場
TEL 86・2213

催し

Information A La Carte

長野県農業法人等 就業フェア

◇農業法人等就業フェア

●日時 2月3日(日)午前10時～午後3時30分

●場所 長野県松本勤労者福祉センター大会議室

●内容 農業法人等求人面接会、新規就農相談会、市町村情報ブース

●対象 農業法人や農家への就職希望者、独立して農業をお考えの方

●参加費 無料

●申し込み 予約不要、服装自由

◇求人したい農業法人・農家募集
●対象 雇用の受入れ希望のある農業法人・個人農家(要件があるため、詳しくは問い合わせください)

●出展料 無料

●申し込み 1月14日(月・祝)までに、参加申込書・求人票(長野県農業担い手育成基金のホームページにあり)に必要事項を記入のうえ、郵送(〒380-8570

長野市大字南長野字幅下692-2)またはFAX(026-2231-6255)で長野県新規就農相談センター事務局へ。

●長野県新規就農相談センター事務局

TEL 026・231・6222

恋活*cookingパーティー お茶しましょう

今回はバレンタインバージョンです。

●日時 2月3日(日)午後1時～5時

●場所 中央公民館

●講師 目黒正子氏(フードコーディネーター)

●対象 25歳～40歳の独身男女

●定員 男女各12名(先着順)

●参加費 1000円

●持ち物 エプロン、バンダナ

●申し込み 1月11日(金)以降、電話または、Eメール(chuk@city.uedanagano.jp)で中央公民館へ。

●中央公民館 TEL 22・0760

丸子図書館おはなし会

「おはなしを楽しむ会」のみなさんによる、絵本の読み聞かせなどを予定しています。

千曲川地域ブランドフェア

「千曲川地域ブランドフェア」千曲川地域の道の駅・直売所大集合!!」を開催します。きのこ汁サービス先着300名もあります。市内事業所も出展予定ですので、お越しください。

●日時 1月19日(土)午前10時～午後4時

●場所 戸倉創造館ホール(千曲市戸倉2305-1)

●入場料 無料

●千曲市産業振興課

TEL 026・275・1050
(内線7301)

●日時 1月19日(土)午前10時30分～

●場所 丸子図書館

●丸子図書館 TEL 42・2414

今月の表紙



しめ縄づくり

12月11日、東内保育園で年少から年長園児11人が、しめ縄づくりを行いました。

園児たちは、わらを慣れた手つきで編んでいく指導者の井之口喜一さん(荻窪)の脇に座り、「どうやってしぼるの?」「どんな形になるの?」など興味津々の様子。しめ縄づくりを始めると、年長児は、井之口さんの手元を見ながら、束ねたわらに、わらを巻きつけたりして、一生懸命に作り、見事に一人で完成。年少・年中児も先生に手伝ってもらったりしながら作り、皆自分の作ったしめ縄をうれしそうに持ち帰りました。

介護者の会「なのはな」

日ごろ介護で思うこと、困っていること、疑問など、介護者のみなさんで気軽に話をしてみませんか。

●日時 1月29日(火)午後1時～3時

●場所 丸子保健センター

●内容 介護者同士の交流会、個別相談(希望者)

●対象 介護をしている方、介護について学びたい方

●参加費 無料

●申し込み 1月28日(月)までに、電話で高齢者介護課、または丸子・真田・武石地域自治センター健康福祉課へ。

●市高齢者介護課

丸健康福祉課 TEL 23・5140

胃健康福祉課 TEL 42・0092

武健康福祉課 TEL 72・4700
TEL 85・2119

福祉機器展 in うえだ

●日時 1月22日(火)午前10時～午後6時、1月23日(水)午前10時～午後4時

●場所 上田創造館

●内容 最新の福祉機器、福祉用具、介護用品の展示・説明(介護用ベッド、ポータブルトイレ、入浴介助用品など、福祉用具の専門の相談員が

催し/講座・教室

●ご案内します

・介護予防講演会/講師中村崇氏(理学療法士)、先着80名(申し込み不要。1月22日(火)午後2時～3時30分)

・住宅改修講演会/先着80名(申し込み不要。1月23日(水)午前10時30分～正午)

●対象 どなたでも

●参加費 いずれも無料

●市高齢者介護課

TEL 23・6246

第14回武石アイスキヤンドル祭り

博物館入口から館庭園内に約400本のアイスキヤンドルを灯します。クイズラリーコーナー、とん汁無料コーナーなどがありますのでお越しください。

●日時 2月2日(土)午後6時～8時30分

●場所 武石ともしび博物館

●入館料 無料

●市立博物館 TEL 22・1274

おかげさまで15周年 ささらの湯新春民謡ショー

日頃の感謝を込めて新春民謡ショーを行います。

●日時 1月23日(水)午後0時30分～

●場所 ささらの湯大広間特設ステージ

●出演 尺八/米谷文童・米谷童心、津軽三味線/小山鹿翠、唄/太田孝儀

●参加費 無料(別途入館料必要)

●室賀温泉ささらの湯

TEL 31・1126

信州上田伝統野菜 山口大根おやき大集合!

市内山口地区で400年以上伝わる「山口大根」は保存会の努力により復活し県の伝統野菜として認定されています。この幻の山口大根を使って市内のおやき屋さんが作ったオリジナルおやきを一堂に集め、色々な味の山口大根おやきを比べられるイベントにぜひお越しください。

●日時 1月20日(日)午前11時～午後3時(なくなり次第終了)

●場所 松尾町フードサロン

●参加費 無料(申し込み不要)

●長野大学(古田ゼミ)

TEL 080・2032・3266

講座・教室

第5回 ひきこもり家族教室

何らかの原因でひきこもり状態になる方が増えています。家族のひきこもりについての正しい理解と対応が本人の回復の第一歩につながります。一緒に学んでみませんか。

<広告欄>

医療法人三折堂

宮下 医院

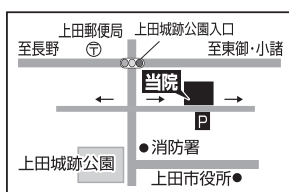
神経内科・内科・胃腸内科

〒386-0023 長野県上田市中央西1-15-12

TEL 0268(22)4328 FAX (26)8231

- 理事長/宮下美生 消化器病専門医(日本消化器学会認定)
- 院長/宮下暢夫 神経内科専門医(日本神経学会認定)

診療時間 午前 9:00～12:00
午後 3:00～6:00
(胃腸内科は午前のみ)
休診日 土曜午後・日曜・祝日



神経内科 ※予約制

頭痛・めまい・しびれ・ふるえ・歩行障害・認知症などを来たす脳神経系の病気を診断し、内科的に治療する科です。

主要設備

オープン型MRI、超音波検査装置(腹部一般、頸動脈エコー)、胃・大腸内視鏡、レントゲン、筋電図検査装置等

Let's介護予防⑤

はじまっています！
新しい健康づくり

今話題の介護予防体操に参加してみませんか

介護予防体操をご存知ですか？毎月1回、筋力アップのための運動などを、分かりやすく実践しています。60歳以上の方なら、どなたでも参加できます。

今回は、参加者の諏訪往男さん(77歳、伊勢山)の声をお届けします。

Q 介護予防体操へは、いつから通われていますか？

A 行き始めて3年になるよ。友人も誘って、一緒に行っているよ。今、家にいる人が多いけど、それではからだが弱ってしまう。朝の散歩もずっと続けているよ。



諏訪往男さん

Q 介護予防体操に参加されていかがですか？

A やっぱり健康になったよ。健康が一番！健康だから幸せ。

Q 介護予防体操をきっかけに始めたことはありますか？

A 自分にできることを一つでもやろうと頑張っているんだ。1回の教室で一つの体操を覚えて、朝、目が覚めたら、ベッドの中で習った体操をしてから起きるようにしているんだ。足首のストレッチ、足のマッサージ、腹筋などをしてるよ。

花壇づくりのボランティアなどにも積極的に参加して、外へ出る機会が多い諏訪さん。

皆さんも、ずっと元気で暮らすための一つのきっかけや外出の機会として、介護予防体操に参加しましょう。

問 市 高齢者介護課 TEL23・5140

※この記事は、文字サイズを大きくして掲載しています。

●日時 1月28日(月)午後2時～4時
●場所 ひとまちげんき・健康プラザうえだ
●内容 講演「こころの声に寄りそって」塚越洋子氏(子どもサポーター)えだ心理相談員、交流会
●対象 上田市民(参加費無料)
●申し込み 1月25日(金)までに、電話で健康推進課へ。
問 市 健康推進課 TEL23・8244

Photoshop超入門
(CS5使用)

●ソフトの概略、デジタル画像の基本知識、ツールの操作、画像の加工、色調補正など、サンプル画像を使いながら学びます。
●日時 2月3日(日)午後1時30分～4時30分
●場所 マルチメディア情報センター
●対象 Photoshop(フォトショ)ユーザー

● プ(を使いたい方で文字入力できる方)
● 参加費 1500円
● 定員 先着20名(最小開催人数5名)
● 申し込み 1月10日(木)以降、電話でマルチメディア情報センターへ。
問 マルチメディア情報センター
TEL39・1000

<広告欄>

ぬくもりと笑顔あふれる、本物の住まい



上田市 季楽の家

当社は全棟

★長野県産材(木曾ひのき・遠山杉・信州唐松・信州赤松)

★長期優良住宅

★ふるさと信州・環の住まいで造ります!

イベント予定

■1月19日・20日 お住まい完成構造見学会

■1月27日 お住まい訪問見学会

■陽なたの家 毎週土日はお住まい相談会開催中!

※詳しくはHPをご覧ください

陽なたの家 開館日:土曜・日曜・祝日 AM10:00～PM4:00
モデルハウス 平日・上記時間外でもご連絡いただきましたら
ご案内致します。

太陽光発電 + OMソーラー
光と熱を上手に使う
ハイブリッド住宅です!

陽なたの家



美し信州建設株式会社
TEL 0268-27-6667

iPad・スマートフォンを 楽しもう！

iPadやスマートフォンの便利な使い方、楽しい使い方、注意事項などの説明・体験を行います。

●日時 1月17日(木)午後1時30分～4時

●場所 マルチメディア情報センター

●対象 iPadやスマートフォンに興味がある方

●定員 先着20名(最小開催人数5名、参加費無料)

●申し込み 1月10日(木)以降、電話でマルチメディア情報センターへ。

●マルチメディア情報センター
TEL 39・1000

アラサー・アラフォーに 簡単フィットネス

ウォーキング、ストレッチ体操、筋力運動、リズム運動などを楽しく行います。運動を習慣にするきっかけづくりの教室です(参加費無料)。

●日時 1月31日、2月14日、2月28日の木曜日午前10時～11時30分

●場所 ひとまちげんき・健康プラザうえだ

●対象 30～40代の女性市民(子どもとの参加可。託児なし)

●定員 25名(応募多数の場合は抽選)

●持ち物 運動着、室内用運動靴、

講座・教室

飲み物

●申し込み 1月18日(金)までに、電話で健康推進課へ。

●健康推進課 TEL 28・7123

聞いて・得・エコ講座

●日時/内容 ①2月1日(金)午後1時30分～3時30分/上田市のごみの現状・ごみ減量と生ごみ処理の話、②2月8日(金)午後1時～4時/市内ごみ処理施設見学、③2月15日(金)午前10時～午後2時/エコ・クッキング(料理実習)とぼっくん体験、④2月22日(金)午後1時30分～3時30分/ごみ分別ゲームとグループトーク

●場所 上田クリーンセンター、エコ・ハウス、中央公民館など

●定員 先着30名

●受講料 無料(エコ・クッキングの材料費は実費)

●申し込み 1月7日(月)以降、電話で廃棄物対策課へ。

●※全日程参加が原則ですが、個々の講座を単独で受講したい方はご相談ください。

●市廃棄物対策課
TEL 22・0666

第12回 水中ウォーキング

●日時 1月19日・26日、2月2日・

9日・16日・23日、3月2日の土曜日午後2時～3時30分(受付1時45分)

●場所 アクアプラザ上田

●定員 先着30名

●参加費 500円(初回徴収。別途入館料が毎回一般600円、60歳以上400円必要)

●持ち物 水着・スイムキャップ

●申し込み 1月7日(月)～18日(金)に、電話で上田ウォーキング協会事務局へ。

●上田ウォーキング協会事務局
(上田スター商会 大井)
TEL 75・0189

日本語ボランティア ステップアップ講座

日本語を母語としない方を対象に、日本語の習得などを支援するボランティアのステップアップ講座です。

●期日/内容 ①1月19日(土)/外国人住民に関わる基礎知識、②1月27日(日)/外国人住民に日本語を教えるための基礎知識、③2月2日(土)/外国人住民への日本語指導のあり方、④2月17日(日)/日本語能力検定試験の現状と指導法、⑤2月23日(土)/地域における日本語教室の現状とあり方

●時間 午後1時30～3時30分

●場所 市民プラザ・ゆう

●定員 30名程度(参加費無料)

●申し込み 1月19日・26日、2月2日・

<広告欄>



あおやぎ眼科

眼科各種手術 ●入院設備あります ●駐車場30台
(白内障・緑内障・網膜剥離術・硝子体切除術・眼瞼内反症・眼瞼下垂症等)

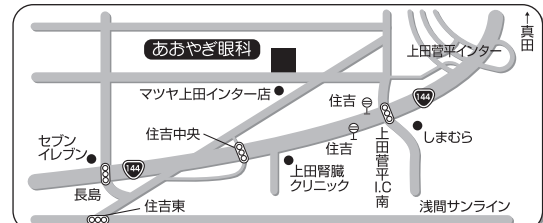
〒386-0002 上田市住吉577
(マツヤ上田インター店前)

TEL.0268(28)6688

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前9:00～12:00	×	○	○	○	○	○
午後2:30～5:00	○	手術	○	手術	手術	×

休診日

日曜・祝日・月曜午前・土曜午後
火曜午後(手術)・木曜午後(手術)
金曜午後(手術)



● 申し込み 1月7日(月)～17日(木)に
電話で上田市多文化共生推進協会
へ。

問 上田市多文化共生推進協会
TEL 25・2631

信州上田医療センター 第74回市民公開講座

頭痛の対処方法などについて、当
センターの医師が分かりやすく説明
します。

● 日時 1月19日(土)午後1時30分～
2時30分

● 場所 信州上田医療センター研修
センター3階講堂

● 内容 講演「頭痛との上手なつき
あい方」

● 参加費 無料(参加者は駐車場無
料、予約不要)

問 信州上田医療センター
TEL 22・1890

配色すてきに センスアップ講座

● 日時 1月24日～3月14日の毎週
木曜日(全8回)、午後7時～8時
30分(第5回のみ2月23日(土)午後
2時～3時30分)

● 場所 上田情報ライブラリー
まきたに
● 講師 牧谷孝則氏(元多摩美術大
学デザイン科講師)

● 定員 先着15名

● 参加費 一般6000円、学生

4000円(別途教材費)

● 教材 PCCSハーモニックスカ
ラーチャートが必要です。お持ち
でない方は教材もあわせてお申し
込みください(定価2800円)

● 申し込み 1月7日(月)～20日(日)に
電話で上田情報ライブラリーへ。

問 上田情報ライブラリー
TEL 29・0210

スキー教室参加者募集

● 日時 1月20日(日)午後1時～3時
30分(午前中は自由滑走を行いま
す。参加希望者は、午前10時まで
に集合してください。ただし、小
学生は保護者同伴)

● 場所 菅平高原バインビークオオ
マツスキー場(集合バインビーク
総合スキーセンター前)

● 対象 小学3年生～大人(スキー
レベルは初心者～中級者)

● 定員 初心者8名、初級者8名、
中級者8名

● 参加費 中学生以上3000円、
小学3～6年生1000円(リフ
ト券・保険代を含む)

● 申込方法 1月7日(月)以降、電
話または直接NPO法人さなだス
ポーツクラブ事務局へ。

問 NPO法人さなだスポーツクラ
ブ事務局 TEL 72・2657

募集

Information A La Carte

非常勤職員(保育士)を 募集

4月1日から市内の公立保育園に
勤務する非常勤保育士を募集しま
す。

● 応募資格 保育士資格のある方
(平成25年3月31日までに資格取
得見込みも可)

● 勤務場所 市内公立保育園

● 任用期間 4月1日～平成26年3
月31日の間で雇用の必要な期間

● 勤務条件 原則週38時間45分以内
で割り振り、社会保険、雇用保
険、労災保険などに加入、賃金は
上田市非常勤職員設置要綱により
支給。

● 採用人数 若干名

● 応募方法 1月23日(水)までに、保
育課へ必要書類を持参または郵送
してください。面接日時を電話で
連絡しますので、連絡先を必ず記
入してください。

● 必要書類 履歴書(写真付)、返信
用封筒(80円切手を貼付し、宛名
を記入)、保育士証の写しまたは
資格取得見込証明書

● 面接日 1月29日(火)・30日(水)

問 市 保育課 TEL 23・5132

<広告欄>

補聴器無料お試し体験会開催

『補聴器は雑音がうるさくて』という声にお答えして、
お耳の形と聴力に合わせた補聴器でお試しいただけます。



補聴器のタイプも多種多様です。現在ご使用の補聴器
にご不満を抱えている方、初めてのご使用を考えてい
る方に、十分に納得していただけるまでご相談に応じ
ます。その上でお客様の耳の形や生活に適した補聴器
を、何度でもお試し頂き、最適な補聴器をお届けします。

■雑音抑制機能付き完全全自動補聴器

販売価格 140,000円～(非課税)

☆代金の分割払いも承りますのでご相談ください。

補聴器用電池1パックいつでも 630円

◎補聴器
ご購入の
ポイント

1. 正確に聴力を測定すること ※聴力測定で、ご自分の難聴の種類と程度がわかります。
2. お耳の形と現在の聴力にぴったり合わせる ※正確に調整できる設備と技術
3. ご購入後も安心してご使用いただける生涯アフターメンテナンス
※補聴器は身体に付けてご使用いただくもので、定期的に点検、お掃除がずっと必要になる機械です。

★全国100店舗ネットの補聴器専門店。真心と誠実がモットーのゆっくり、じっくり相談
できるお店です。お気軽にご相談下さい。聴力測定室も完備。

世界の補聴器のリードメーカー、オーディコン、シーメンス補聴器etc

北陸補聴器株式会社 身体障害者福祉法補聴器委託契約店

信濃補聴器センター

上田市中央3丁目5-22 上田市ふれあい福祉センターとなり

☎(0268)23-0428

■営業時間 午前9時～午後5時 ■定休日 毎週日曜・祝日・第4土曜日
■ご相談により、時間外相談も承ります。お気軽にどうぞ。



25年度学校給食用食材 納入業者の指定申請受付

平成25年度に学校給食用食材の納入を希望する業者の指定申請を受け付けます。

●日時 1月10日(木)～31日(木)午前9時～午後4時(郵送の場合は1月31日(木)必着)

●場所 第一・第二・丸子学校給食センター

●対象 事務所などの立地用件がありますので問い合わせください。

問 第一学校給食センター

TEL 22・7084

第二学校給食センター

TEL 25・1287

丸子学校給食センター

TEL 42・2892

審議会等附属機関の 委員を募集

◇共通事項

●応募資格 市内在住の20歳以上の方(公募により他の審議会へ参画されている方は、応募できません)

●募集人員 若干名

●任期 委嘱の日から2年間

●応募方法 所定の申込書(担当課または市ホームページにあり)を担当課に提出してください。後日、面接により決定いたします。

●応募締切 1月21日(月)

◇上田市環境審議会

募集

●審議の内容 環境の保全および創造に関する基本的事項について、市長の諮問に応じて調査審議します。

問 市生活環境課 TEL 23・5120

◇上田市消防委員会

●審議の内容 消防団員の服務、待遇および消防施設の改善強化に関する事項やその他消防に関する重要な事項について、市長の諮問に応じて調査審議します。

問 市消防総務課 TEL 26・0119

子育て支援センター 非常勤職員を募集

●応募資格 市内在住で、保育士資格を持つ、平成25年4月1日現在60歳未満の方

●勤務場所 市内子育て支援センター

●任用期間 4月1日～平成26年3月31日

●勤務条件 1日6時間勤務を基本とし、週36時間の範囲内で勤務時間を割り振ります(月3回程度、土日祝日の勤務あり)。社会保険加入。賃金は上田市非常勤職員設置要綱により支給。

●職務内容 子育てについての相談・助言、親子ひろばでの利用者同士のかかわりへの支援など。

●採用人数 若干名

●応募方法 1月31日(木)までに、履歴書と保育士証の写しを子育て・

子育て支援課へ持参(郵送不可)。応募書類は返却しません。

●選考方法 書類選考後、面接により決定します。

問 子育て・子育て支援課

TEL 23・5106

広報うえだ 録音ボランティア募集

月2回発行される「広報うえだ」を、視覚障がい者の方のためにCDとカセットテープに録音するボランティアを募集します。

●場所 ふれあい福祉センター

●活動内容 1か月半に1回の録音、月1回の定例会(第1水曜日午後1時30分)

●定員 若干名(男女問いません)

●申し込み 電話または上田ボランティア地域活動センター窓口へ。

問 社会福祉協議会上田ボランティア地域活動センター

TEL 25・2629



※「未来への贈り物 上田のお宝発見!」は休載しました。

<広告欄>

平成24年度「地域発 元気づくり支援金」菅平湿原美観再生事業
菅平湿原を一緒にキレイにしませんか!!

**湿原まもり隊
隊員募集中!**

NPO法人スポーツリゾートすがだいら
菅平高原国際リゾートセンター内

湿原まもり隊オフィシャルWEBサイト
【<http://www.sugadaira.or.jp/shitugen/>】

キレイになった橋を渡って
みんなでキレイにしました(10/25)

TEL 0268-74-2055 E-mail info@sugadaira.or.jp
FAX 0268-74-2353 URL <http://www.sugadaira.or.jp>

「御所」の由来を紐解くことで 地域の魅力を再発見しています。

おおやとしお
大谷敏男さん

ただまとしたた
田玉利貞さん

くつかけかつや
沓掛勝也さん

はないひでゆき
花井秀之さん

御所自治会では、「御所」の地名の由来を調査し記録に残

そうと、昨年度、わがまち魅力アップ応援事業に応募したことをきっかけに、自治会内に「御所魅力アップ応援事業実行委員会」を立ち上げ、現在7人の委員で活動しています。御所公会堂の1室を「御所史料室」とし、自治会の歴史を伝える貴重な資料や写真、古文書などを収納する書棚を設け、副委員長の沓掛勝也さん(左写真左端)を中心に、読作業や学習会を行っています。

「もともとは自治会内の歴史クラブで、地名の由来と古文書の解説をしてきましたが、事業への応募をきっかけに『御所の歴史』を刊行することになりました。昭和40年以降に移り住んだ人が多く、地域の伝統や歴史、御所という

目には話します。

平成23年10月には、実行委員会主催で「御所歴史めぐりウォーキング」(下写真)を開催し、25名が参加しました。千曲川の堤防にある水の神様「水天宮」寺子屋の名残を伝える「筆塚」の石碑、明治時代の蚕

地名の由来を知ってもらいたい」と副委員長の田玉利貞さん(上写真左から2人

動を続けていきたい」と言います。

御所自治会では、わがまち魅力アップ応援事業の自治会を対象とした、個性あるふるさとづくり事業の採択を受け、「地名の由来と地域の歴史遺産を活かした魅力あるふるさとづくり事業」を行っています。昨年度は、公会堂の前に「御所区史跡めぐり」看板を設置。今年は、史跡ごとに説明版の設置を予定しています。また、昨年9月13日には、東信史学会会員の金沢道弘さんを講師に、自治会教養講座「信濃国府は御所にあった」を開催。約70人が参加し地名由来の新説について熱心に講演を聞きました。



わがまち魅力アップ応援事業を紹介するコーナーです。



<広告欄>

脳活教室

脳活教室とは、体と脳の関係を活発に使うことのできる教室です。つまり転ばなくするための、マーカー歩行運動やバランス練習。また、物忘れ防止のための記憶練習や脳トレなどを行ないます。

どなたでも安心して
ご参加できます。

対象

60歳
以上の方

1レッスン 1回 525円 (税込)

日程	時間	定員
毎週月曜日	13:00~14:00	各5名
毎週火曜日	10:30~11:30	
毎週金曜日	15:00~16:00	

フロントにてご予約受付中です♪

SPORTS CLUB
axilos
VILLAGE GOLF & ATHLETIC CENTER
VILLAGE GOLF

優しい、楽しい、気持ちいい

スポーツクラブ アクトス 上田

〒386-0153 長野県上田市岩下235

TEL.0268-36-1711

営業時間 月曜~土曜・祝・祭日 10:00~23:00 日曜日 10:00~18:00

休館日 毎週木曜日 年末年始臨時休業

ホームページもご覧下さい▶

アクトス上田 検索

個人レッスンなので安心です

火曜日・金曜日は 個人レッスン 1,050円

有料広告掲載のお問い合わせは、上田市秘書課(TEL23・5149)または(有)ダンディ信濃・トミー企画(TEL23・1706)へ。

イベントたくさんの図書館へどうぞ

真田図書館まつり

12月8日に真田図書館で図書館まつりが開催され、多くの人でにぎわいました。このイベントは図書館利用者の皆さんへの感謝と、まだ図書館を訪れたことのない方の利用のきっかけになるようにと、真田図書館サポーターの会と真田図書館が協働で開催し、今回で2回目となりました。

図書館や家庭で不用になった本を無料で提供する「本のリサイクル市」は開場を待つ行列ができるほど好評で、会場に並べられた多くの本は終了時間にはほとんどが無くなっていました。図書館2階の児童図書コーナーでは、絵本の読み聞かせや腹話術、マジックショーが行われ、子どもたちの歓声が響いていました。また、図書館正面では臼と杵で餅つきが行われ、ペッタンペッタンという音に誘われて集まった子どもたちが交代で杵を握り、餅をつきました。つきたての餅は、餡子餅ときな粉餅にして振る舞われました。弟の吾門くん(2歳・右の写真右)と兄弟で餅つきをした作原佑京くん(5歳・東五加・右の写真左)は「お餅つきができて良かった。とってもおいしかった」と話していました。



四ツ葉スケッチ



みんなの思いをボールに込めて

第14回上田市小学生ドッジボール大会



者からはそれに応じて、大きな声援が飛び、広い体育館の中は子どもたちの元気な掛け声と保護者の熱い声援が溢れました。

また、空き時間には、交流試合も行われ、低学年の子ども達も楽しそうにボールを投げあう姿も見られました。

大会実行委員長の武井良行さん(上田市ドッジボール協会会長)は、「この大会の一番の目的は、子どもたちの交流の輪を作ることです。勝ち負けにこだわることなく、思い切り楽しんでもらいたいと思います。これからもドッジボールを通じた仲間作りを進め、子どもたちの心の輪がますます広がることを期待しています」と話していました。

11月25日、丸子総合体育館で第14回上田市小学生ドッジボール大会が開催されました。

出場した12チームは、それぞれの学年や競技力に応じて3部門に分かれ、予選リーグと決勝トーナメントが行われました。

館内を2面に分けて進行了した試合では、各チーム毎に揃えた掛け声を出しながら、素早いボールのやり取りが行われ、観覧席の保護





武石

武石ともしび博物館

凧づくりで昔遊びを体験

12月2日、武石ともしび博物館で凧作り教室が開催され、市内から親子連れなど30人が参加しました。

この凧作り教室は、室内でテレビを見たりゲーム遊びをして、外で遊ぶことが少なくなっている子どもたちに、寒くても外で遊んでもらい、手作りの凧でお正月休みに親子で楽しんでもらおうと企画したものです。

凧作りはダイヤ型の和紙に来年の干支や抱負、お気に入りのキャラクターなど自由に絵を描き、和紙の裏側に糸を通した竹ひごを十文字に組み合わせて貼り付け、最後に新聞紙を細長く切った尾を取り付けて作ります。

子どもたちには、細い竹ひごに穴を開け、糸を通すのが難しいようでしたが、保護者にも手伝ってもらいながら凧を完成させました。参加した武石小2年の金子武真君(七ヶ)は、「手作り凧がうまくできて楽しかった」と、うれしそうに出来上がった凧を見せてくれました。

この日はあいにくの無風にもかかわらず、子どもたちは手作りした凧を持って、博物館の周りを元気に走り回り、上手にあげていました。



このコーナーでは、4地域の話や出来事などを紹介しています。

感謝の気持ちを込めてパフォーマンスを披露

信州上田おもてなし武将隊が感謝祭を開催

11月25日、上田城跡公園本丸跡地で、「信州上田おもてなし武将隊真田幸村と十勇士」による感謝祭が開催されました。

信州上田おもてなし武将隊は、真田幸村や真田十勇士の姿に扮して、上田城を訪れた観光客と一緒に写真に写るなど観光客をもてなすために、昨年4月に結成されましたが、上田城での活動が11月で終了することから、感謝祭を開催しました。

感謝祭には、「風林火山 甲斐の虎武将隊」(山梨県)、「山形おきたま愛の武将隊」(山形県)、「白石戦国武将隊 奥州片倉組」(宮城県)の三つの武将隊も応援で参加。各武将隊が、戦国の戦いを再現した寸劇や、歌、踊りを披露し、集まった観客約400人が迫真の演技やパフォーマンスを楽しみました。また、信州上田おもてなし武将隊のステージでは、メンバー11人が活動の思い出や感謝の言葉を述べ、観客から温かい声援が送られていました。



上田

感謝祭には、「風林火山 甲斐の虎武将隊」(山梨県)、「山形おきたま愛の武将隊」(山形県)、「白石戦国武将隊 奥州片倉組」(宮城県)の三つの武将隊も応援で参加。各武将隊が、戦国の戦いを再現した寸劇や、歌、踊りを披露し、集まった観客約400人が迫真の演技やパフォーマンスを楽しみました。また、信州上田おもてなし武将隊のステージでは、メンバー11人が活動の思い出や感謝の言葉を述べ、観客から温かい声援が送られていました。

市内から訪れた岩崎春江さん(中之条)は「各地にこんなに武将隊があるとは知りませんでした。それぞれの演武が素晴らしく、楽しめました」と話していました。



民族舞踊「モレナダ」を披露するボリビア文化協会の皆さん

うえだ多文化交流フェスタ2012を開催
記事投稿／うえだ多文化交流フェスタ2012実行委員会

11月25日、中央公民館で市内13か国の関係団体が参加し、「うえだ多文化交流フェスタ2012」を開催しました。このイベントは、地域の外国人住民と市民が交流し、国籍や文化の違いを踏まえ互いを理解することで、すべての市民が仲良く暮らしていける社会づくりを目指して毎年開催しています。

15の展示ブースでは、各団体からそれぞれの交流・支援活動が写真や資料によって紹介され、参加者は熱心に説明に聞き入っていました。また、アジア、南米、アフリカ地域からバラエティーに富んだ料理が並んだ試食コーナーでは、多数の来場者が珍しい料理の数々に舌鼓を打ちました。料理を提供したガーナ出身の丸山アリスさんは、「多くの人に味わってもらえるこのような機会を大変楽しみにしています」と話していました。

午後には、11団体がステージパフォーマンスを繰り広げ、各国の歌や民族舞踊が披露されました。観客の皆さんは、出演者の息の合った演奏や色とりどりの衣装を纏った踊りに歓声を上げ、舞台が終わると客席からは「ブラボー」の声も聞こえました。来場者からは、「とても楽しかった、次回もまた来たい」との感想が聞かれ、異なる文化をたっぷりと体感していただけだと思っています。

実行委員会を組織した上田市多文化共生推進協会（AMU）では、今後も外国人住民との交流事業を行うとともに、外国人児童・生徒の日本語習得支援などにも力を入れていきたいと考えています。



試食コーナーで提供されたガーナのボフロツ(ナツメッグ入りドーナツ)

読者通信は、市民の皆さんからの話題提供や投稿でつづるコーナーです。

ご意見をお寄せください

「広報うえだ」へのご意見・ご要望などをお寄せください。

▶郵送 〒386・8601 住所不要 上田市秘書課宛

▶TEL 23・5149 ▶FAX 23・5241

▶Eメール koho@city.ueda.nagano.jp

災害や安全・安心に関する情報をいつでも、どこでも

緊急情報はメール配信で

登録は、次のアドレスに空メールを送るか、右の二次元バーコードをご利用ください。

mail_reg@www.city.ueda.nagano.jp

☎ 秘書課 TEL23・5149



登録アドレス

人の動き (平成24年12月1日現在)

()内は外国人の人数です。

人口：162,061人 男：79,215人 女：82,846人 世帯数：65,331世帯
(3,718人) (1,748人) (1,970人)

市政提言電話(留守録)：0268・25・2539 市政提言FAX：0268・23・5111

市政提言メール：mayor@city.ueda.nagano.jp

上田市ホームページURL：http://www.city.ueda.nagano.jp/

この印刷物はグリーン購入法の基準を満たす紙を使用しています。

